

Niigata Award News

(食の新潟国際賞財団通信)



Niigata Award

2020/1/31 第33号

財団創立10周年記念式典・記念シンポジウム・祝賀会開催されました

食の新潟国際賞財団は2009年3月に一般財団法人「食の新潟国際賞財団」として「世界の新しい食の情報を新潟に収集する」「食を通じて新潟を世界に発信する」を目的に新潟県内の産官学民の知恵と浄財で設立されました。

そして「食分野で世界に貢献する新潟」を具体化するために、世界における食の発展と課題解決に貢献した人々に光をあて・顕彰する「食の新潟国際賞」を創設し顕彰活動を行ってまいりました。この度財団創立10周年にあたり、令和元年10月30日(水)にホテルイタリア軒において御来賓、賛助会員など160名を超える大勢の皆様のご出席のもと財団創立10周年を記念する記念式典及び祝賀会が盛大に挙行されました。

併せて「財団の10年の歩みと新潟の食品産業の未来を考える」をテーマに記念シンポジウムが開催されました。



記念式典

記念式典では池田 弘理事長の式辞に続いて来賓を代表して中原八一新潟市長様から御祝辞をいただきました。

また10周年を記念してこれまで財団の創設や事業活動に大きく貢献された7名の方々にも功労賞が永年勤続表彰として富樫香菜美(財団職員)が授与され、受賞者を代表して篠田 昭前新潟市長(財団顧問)からご挨拶がありました。

なお、10周年を迎えこれまで財団を支えていただいた特別会員や賛助会員の全員に感謝状が贈られ、田中通泰氏(亀田製菓(株)代表取締役会長CEO)吉田 康氏(㈱ブルボン代表取締役社長)の両氏が代表として授与されました。

式典の最後に田中通泰副理事長からこれからの20周年に向けての財団の目指すべき方向など閉式の辞がありました。



財団創立10周年記念式典・記念シンポジウム・祝賀会開催されました

特別・基調講演

記念シンポジウムでは特別講演として食の新潟国際賞の冠でもある佐野藤三郎氏をテーマに「没後25年 佐野藤三郎の足跡と継承」と題して新潟県国際交流協会理事長 中山 輝也氏(財団理事)から講演がありました。

また基調講演として新潟薬科大学 特任教授 大坪 研一氏(財団理事)から「新潟の農業と食品産業の歴史と未来」と題して講演をいただきました。



パネルディスカッション

第3部のパネルディスカッションでは渡辺 好明氏(新潟食料農業大学 学長、財団 評議員)をファシリテーターとして、田中 通泰氏(亀田製菓(株) 代表取締役会長CEO)吉田 康氏(株ブルボン 代表取締役社長)、佐藤 元氏(佐藤食品工業(株) 相談役会長)、野崎 正博氏(一正蒲鉾(株) 代表取締役社長)、齋藤 俊太郎氏(麒麟山酒造(株) 代表取締役社長)、青山 浩子氏(新潟農業大学 非常勤講師)、大坪 研一氏(新潟薬科大学 特任教授)をパネリストに発表と活発なディスカッションが行われ、会場の皆様から大変高い評価をえて開催することが出来ました。

(なお、この記念シンポジウムの内容は冊子としてまとめましたのでご希望の方は財団事務局へ御連絡下さい。)



財団創立10周年記念式典・記念シンポジウム・祝賀会開催されました

記念祝賀会

記念祝賀会には新潟市内の在外公館としてロシア連邦総領事館、中華人民共和国総領事館、大韓民国総領事館、新潟県副知事の益田浩様、新潟市長 中原八一様、農林水産省北陸農政局新潟拠点 地方事務官の齊藤敏明氏など多数の御来賓と賛助会員など総勢106名の出席者で賑やかに開会し交流を深めました。

祝賀会では吉田 康副理事長(株ブルボン代表取締役社長)の開会挨拶に続き、来賓を代表して益田 浩新潟県副知事からご挨拶をいただきました。続いて古泉 肇氏(財団ファウンダー・特別顧問)の挨拶と乾杯の発声で祝賀会が開宴となりました。

また財団創立に多大な貢献をされ、財団功労賞を授与された武田修三郎氏(有武田アンドアソシエイツ代表取締役)と山口寛治様(奥野法律事務所特別顧問)そして第4回食の新潟国際賞(佐野藤三郎賞)を受賞されたマーシー・ニコル・ワイルダー様(国際農林水産業研究センター主任研究員)からそれぞれお祝いのスピーチをいただきました。

祝宴の最後は第1回～第5回まで国際賞の選考委員長を務められ、財団功労賞を授与されました唐木英明様((公財)食の安心・安全財団理事長)の三三七拍子の音頭で宴を〆、和やかなうちにお開きとなりました。



財団創立10周年記念式典・記念シンポジウム・祝賀会開催されました

財団創立10周年記念式典・祝賀会主な御来賓名簿(順不同・敬称略)

- 鄭 美愛 駐新潟大韓民国総領事館 総領事
殷 達奇 中華人民共和国駐新潟総領事館 副総領事
ドミトリ・イワノフ 在新潟ロシア連邦総領事館 副領事
中山 輝也 在新潟モンゴル国名誉領事館 名誉領事
益田 浩 新潟県 副知事
中原 八一 新潟市 市長
松岡 幸子 国際連合世界食糧農業機関(FAO) 駐日連絡事務所
パートナーシップ・スペシャリスト
齊藤 敏明 農林水産省 北陸農政局新潟県拠点 地方参事官
山田 英也 (独)国際協力機構(JICA) 上級審議役
篠田 昭 前 新潟市長
唐木 英明 (公財)食の安全・安心財団 理事長
武田 修三郎 (有)武田アンド・アソシエイツ 代表取締役
赤阪 清隆 (公財)フォーリン・プレスセンター 理事長
山口 寛治 奥野総合法律事務所 特別顧問
マーシー・ニコル・ワイルダー (国研)国際農林水産業研究センター 水産領域
主任研究員(第4回佐野藤三郎特別賞受賞者)
藤森 文啓 東京家政大学 家政学部 環境教育学科
教授(第1回21世紀希望賞受賞者)
中井 博之 新潟大学 農学部 准教授

財団創立10周年 表彰状受賞者(敬称略・順不同)

功労者表彰

- 宮田 亮平 文化庁長官
池川 信夫 元新潟薬科大学 学長
武田 修三郎 (有)武田アンド・アソシエイツ 代表取締役
篠田 昭 前 新潟市長
唐木 英明 (公財)食の安全・安心財団 理事長
栗山 清 (株)栗山米菓 相談役
山口 寛治 奥野総合法律事務所 特別顧問

永年勤続表彰(勤続10年)

- 富樫 香菜美 財団事務局職員



第6回食の新潟国際賞表彰式の開催日程決まる

第6回食の新潟国際賞表彰式の開催日程決まる
—令和2年11月24日(火)に開催—

第6回食の新潟国際賞は昨年受賞候補者の推薦を公募し、国内外から多くの推薦がよせられており、選考委員会を経て理事会において受賞者が最終決定いたします。

「第6回食の新潟国際賞 表彰式」の開催日程が決まりましたのでお知らせいたします。
是非多くの皆様から表彰式典及び受賞者記念講演に御出席くださいますよう御待ちしております。

なお、正式なご案内と参加申し込み方法については8月下旬に財団ホームページまたは広報チラシにてご案内いたします。

(写真は前回の様子です)



公益財団法人 食の新潟国際賞財団 賛助会員

● 特別会員

亀田製菓(株)
(学)新潟総合学園
佐藤食品工業(株)
新潟県農業協同組合中央会
(株)栗山米菓
(株)新宣
亀田商工会議所
NST新潟総合テレビ
三菱商事(株)新潟支店

(株)ブルボン
一正蒲鉾(株)
(株)第四銀行
亀田郷土地改良区
(株)新潟日報社
(株)エイケイ
(株)新潟クボタ
にいがた22の会
(株)日本食糧新聞社
ホテル日航新潟

● 正会員

新潟市農業協同組合
新潟県信用組合
(株)第一印刷所
(株)本間組
石本酒造(株)
(株)ミカサ
神山物産(株)
ハセガワ化成工業(株)
藤屋段ボール(株)
(株)タケショー
(株)新潟博報堂
BSN新潟放送
新潟陸運(株)
(株)新潟食品運輸
月島食品工業(株)
日本製粉(株)関東支店
日本甜菜製糖(株)
(株)鳥梅
新潟工科大学産学交流会
(株)キタック

北越工業(株)
丸榮製粉(株)
新潟万代島総合企画(株)
鍋林(株)ヘルスフーズ事業部
TeNYテレビ新潟放送網
(株)栗田工務店
三和薬品(株)
松田産業(株)
セツツカートン(株)新潟工場
(株)藤井商店
東邦産業(株)
麒麟山酒造(株)
(株)加島屋
(株)日本フードリンク
(株)アド・メディック
UX新潟テレビ21
イカリ消毒(株)
新潟工科大学
(株)日本旅行新潟支店

● 個人会員

藤島 安之	和田 充彦	井田 増夫	古泉 肇	高畑 昭文
廣瀬 利雄	山口 勉	木村 真教	君塚 毅	宗像 寛明
高橋 常考	田村 敏郎	杉本 克己	近藤 鴻	佐藤 珠美
大坪 守	大川 秀雄	大倉 正寿	吉岡 謙一	古口 日出男
坂田 武利	門脇 基二	佐藤 久栄	大谷 勝男	田中 敏明
青木 清	阿部 徳威	佐藤 勉	佐藤 清一	野上 文彰
板井 茂	浅井 善広	佐野 正人	田中 作一	新保 房機
古泉 榮三	今泉 昇	佐藤 純	倉嶋 則昭	塚本 太一
大越 斎	野口 正晴	酒井 定勝		

(順不同)

食の新潟応援団(賛助会)募集中!

食を通じて飢餓や貧困などに苦しむ世界の現状に目を向けると、日本にいる私たちにも食の危機が及びつつあり、世界の人々の命が一つにつながっていることがわかります。

食と私たちの命を守る本財団の事業に賛同し 応援して下さる皆様を募集しています。

詳しくはホームページをご覧ください。 ホームページ <http://www.niigata-award.jp/jp/join/>